

参加費
無料



虐待予防とPCIT

～早期の親子支援で子育てを支える～

大村椿の森学園は子どもと親の心理支援センター「つばきの実」を開設しました。

開設記念にあたり、日本における親子相互交流療法（PCIT）の第一人者である加茂登志子先生をお招きしました。親と子の関係性のずれから始まる虐待。それは親と子どもの心に傷を残していきます。早期の地域支援で虐待を予防していくために、子どもと親の絆を強めるPCITとCAREの可能性について、皆さまと一緒に学びたいと思っています。

日時：3月22日(土) 14:00ー16:00*質疑応答含む

会場：ミライon図書館多目的ホール
(長崎県大村市東本町481)

対象：子どもに関わる支援者の方

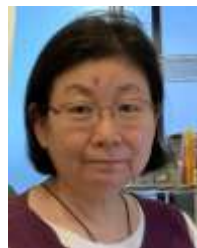
定員：100名

申込：Googleフォーム

<https://forms.gle/VQNVbeqFeoFI dutN8>



講師：加茂 登志子 プロフィール
精神科医/医学博士
日本PCIT研修センター 代表理事
若松町こころとひふのクリニック 副院長
PCIT Internationalグローバルトレーナー
CARE-Japan ファシリテータートレーナー



静岡県出身。1983年東京女子医科大学を卒業し同年同大学精神医学教室入局。1987-89年 ドイツ連邦共和国(旧西ドイツ) Heidelberg大学精神科留学。2004-2016年東京女子医科大学附属女性生涯健康センター(所長・教授)を経て2017年から現職。2008年に日本に親子相互交流療法(PCIT)を導入し、現在まで実践と普及に積極的に取り組む。1997年から2022年まで東京都女性相談センター嘱託医。2018年-東京都児童相談センター児童福祉専門員(現任)。2017年-東京都児童福祉審議会児童虐待死亡事例等検証部会委員。2023年-静岡県困難な問題を抱える女性支援基本計画(仮称)検討会議会長。主な著書に「PCITから学ぶ子育て」(小学館)、「PCITから学ぶ0~3歳のこころの育て方」(小学館)がある。NHK「あさイチ」「ウワサの保護者会」「きょうの健康」等に出演。専門領域はPCITの他、女性と子どものトラウマ、女性精神医学。

次回講演会のお知らせ
6月19日(木)14:00~
「虐待予防とは何か？」
子どもの虹情報研修センター
増沢高先生

主催：社会福祉法人 大村椿の森学園 こどもと親の心理支援センター「つばきの実」

☎ 0957-46-6320 (平日9:30~16:00)

✉ tsubakinomi00@camelliaswc.or.jp